

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# Liposomal Irinotecan + 5-FU/LV療法

2週毎 コース予定

疾患名 膵癌

主治医

指導医

HBs抗原( )、HBs抗体( )、HBc抗体( )、HCV抗体( )

スケジュール

		day1	day2
オニバイド(イリノテカン・リポソーム)	70 mg/m <sup>2</sup>	↓	
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	↓	
フルオロウラシル	2400 mg/m <sup>2</sup>	46時間持続点滴	→

【注意】 \* イリノテカン・リポソーム投与時、インラインフィルターは使用しないこと。

\* 必要時 化学療法開始前日から半夏瀉心湯7.5g 3×毎食前 内服開始

\* UGT1A1遺伝子多型がホモ型、\*6/\*28のダブルヘテロ型ではイリノテカン・リポソームの投与量は50 mg/m<sup>2</sup>とする。忍容性が認められる場合は70 mg/m<sup>2</sup>に増量できる。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
  - ② グラニセトロン注 3mg 側管静注  
デキサメタゾン注 9.9 mg + 生食 20 mL 側管静注
  - ③ オニバイド + 5%ブドウ糖 500 mL 点滴静注90分(333 mL/時間)
- ◎ メインの生食でフラッシュ
- ④ レボホリナート + 5%ブドウ糖 250 mL 点滴静注120分(125 mL/時間)
  - ⑤ フルオロウラシル + 生食 適量(全量 140mL)

インフューザーポンプ(3.7 mL/時間)にて46時間で持続点滴

インフューザーポンプに2日分(46時間分)を一度につめます

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
オニバイド 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
フルオロウラシル (持続点滴) 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
オニバイド 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
フルオロウラシル (持続点滴) 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							